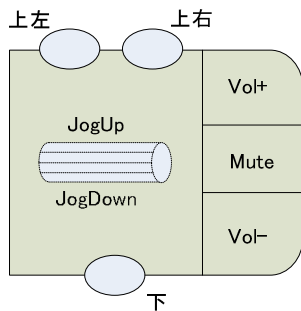


MSSA（マルチサテライトスイッチアダプター） 学習方法

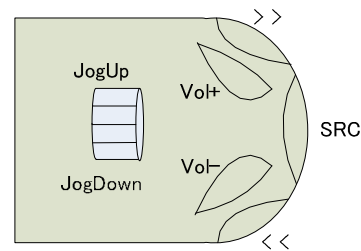
以下、作業方法よくお読みの上、リモコン学習を行ってください。再学習も同じ手順となります（上書きされます）。

なお、本アダプターではサテライトスイッチの各ボタンを下図のように記述しています。（形やボタン数は車種によって異なります）

Renault MeganeII



Peugeot



※ Mute ボタンがない車種（Clio や Peugeot 等）では Vol+、Vol-同時押しで Mute ボタンの代用が可能です。

ここではわかりづらい言葉を下記のような名称で記述しています。

オーディオリモコン	学習させたいリモコンのこと。オーディオやナビゲーション購入時に付属している、いわゆるリモコン。
アダプター	本サテライトスイッチアダプター。お譲りさせていただいたもの。
サテライトスイッチ	車両についている今まで使えなかったスイッチ（純正リモコン）。プジョーの場合は「ステアリングリモコン」と読みかえてください。
ACC 電源	アクセサリ電源。一般的な車両の場合はイグニッションキーを1つまわすことでオーディオ類の電源が入る。メガーヌ等の場合は、キーを挿してブレーキを踏まずにスタートボタンを押す。

本アダプターは、サテライトスイッチのボタンを押しながら ACC 電源を入れることで、学習を行うことができるモードに切り替わります。下記は本アダプターのモード一覧です。

モード	モード説明	切り替え方法
通常モード	オーディオ操作ができる通常の状態	特になし 強制切り替えは ACC 電源入れなおし
学習モード	オーディオリモコンを学習させる際に利用する状態	サテライトスイッチの各ボタンを押しながら ACC 電源投入（下記参照）

【学習方法】

- まず、学習させたいオーディオリモコンの周波数を下記表にて確認します。わからない場合や確認が面倒な場合は、とりあえず **38kHz** として進めます。

周波数	メーカー	学習モードボタン for Renault	学習モードボタン for Peugeot
33kHz	三菱など	上左	Vol+
38kHz	Panasonic, Fujitsu TEN など	Vol-	>>
40kHz	Pioneer, SONY など	Vol+, 上右, 下, Mute	Vol-, <<, SRC

※周波数が違っていても学習ができてしまう場合があります。これは **38kHz** と **40kHz** の場合に多く、両者の周波数が近いことが原因です。ご了承ください。

- 上記で確認した対象周波数の学習モードボタンを押しながら ACC 電源を入れ、学習モードに入ります。

ステータス LED バージョンの場合は LED が点滅し、その後点灯状態になります。

スピーカーバージョンの場合は、「ぴっぴっぴっ」と鳴ります。このまま 10 秒ほど放っておくと学習エラーとなり通常モードに自動で戻ります。

●学習モード状態

ステータス LED	スピーカー

- オーディオリモコンをアダプター本体に向けて、学習させたいボタンを押します。ステータス LED バージョンの場合は LED が点滅し、その後高速点滅状態になります。スピーカーバージョンの場合は、「ぴっぴっ」と鳴り、その後「ぴっぴっ・・・」となり続けます。

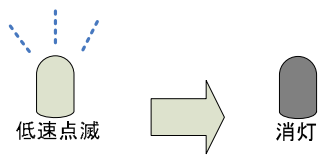
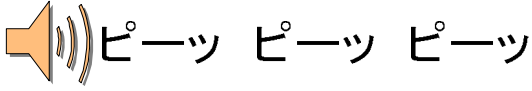
●サテライトスイッチボタン割り当て待ち状態

ステータス LED	スピーカー

学習エラーの場合、ステータス LED バージョンの場合は LED が低速点滅し、その後消灯状態になります。スピーカーバージョンの場合は、「ピーっピーっピーっ」と鳴ります。学習エラーとなった場合は、再度 1 より行ってください。

※学習エラーとなる原因として、太陽光や夜間照明などが考えられます。光をさえぎるか場所、時間を変えて再度学習を行ってください。(オーディオリモコンの周波数が違う可能性もあります。違う周波数で試してみてください。)

●学習エラー状態

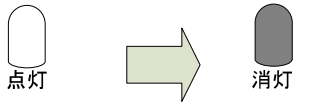
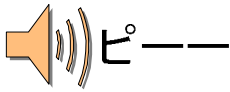
ステータス LED	スピーカー
	

4. 学習させたいサテライトスイッチのボタンを押します。

また、ページングモードありのアダプター(Ver2.0)の場合で、2 ページ目に学習させる場合はページ切り替えを行ってから、学習させたいサテライトスイッチのボタンを押してください。

学習が成功すると、ステータス LED バージョンの場合は LED が点灯し、その消灯します。スピーカーバージョンの場合は、「ピーー」と鳴ります。

●学習完了状態

ステータス LED	スピーカー
	

※ジョグダイヤルへ学習させる際は、ゆっくり回してください。ルノーのジョグダイヤルは3接点式のため、早く回してしまうと回した側とは逆方向に誤認識してしまいます。実際にご利用の際もご注意ください。

5. 以上で1つのボタンの学習は完了しました。全てのサテライトスイッチのボタン分学習を行ってください。

※お譲りさせていただいた初期状態では、ダミー情報が学習されております。